

## テクニカルデータシート

# シーカグラウト 870

(旧製品名: マスターフロー 870)

特殊セメント系 / 非金属骨材系 高性能無収縮グラウト材

### 概要

シーカグラウト 870 [SikaGrout®-870] は、主に土木・建築構造物および機械類の据付け工事に用いられる無収縮グラウト材で、静荷重はもとより動荷重を十分支持し、基礎部に均一に伝達することができます。また、流動性に富み無収縮性で安定した強度発現性と耐久性を有します。

### 特長

1. 施工性（流動性）  
流動性が優れているため、ライナーパッドやアンカーボルト等の介在物の隅々まで間隙部を密実に充填することができます。
2. 無収縮性  
所定のコンシステンシーの範囲内で練り混ぜられたグラウトは、材料分離やブリーディングが無く、安定した無収縮性を示します。
3. 強度特性  
初期および長期とも安定した高強度を発現します。
4. 耐久性  
乾湿の繰り返し、温度変化あるいは凍結融解等の環境条件に対して、優れた耐久性を示します。

### 用途

- 鋼製支承、鋼製脚、橋梁塔基部、アンカーレイジ等の据付け工事
- 各種機械類の据付け工事
- 各種クレーン軌道等の据付け工事
- 鉄骨柱、鋼製煙突等の据付け工事
- 鋼板巻立て工事
- 各種アンカーボルトの固定

### 仕様

1m <sup>3</sup> 当りの標準使用量 (kg)	使用水量 (kg/袋)	コンシステンシーの範囲 (J <sub>14</sub> 漏斗流下時間・秒)	練上り温度の範囲 (℃)	可使時間 (20℃)
1,875 (25kg×75袋)	4.0～4.6	6～10	10～35	約30分

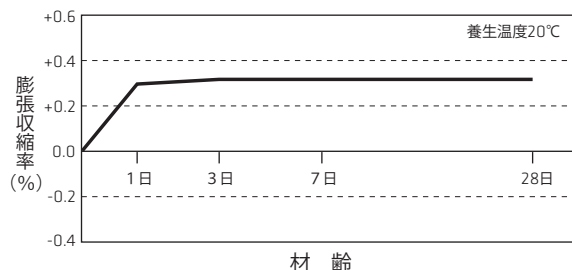
### 施工方法

1. シーカグラウト 870は「すぐ使える」プレミックス製品ですので、使用時に所定量の練混ぜ水を加えて、ミキサで均一に練り混ぜてから使用してください。
2. 使用水量は、材料温度、気温およびミキサの性能等によって多少左右されます。注入施工に適した軟度のグラウトを得るには、1袋当たり4.0～4.6kgの範囲で使用してください。
3. 1袋当りの練上り量は約13ℓで、1m<sup>3</sup>当りの標準使用量は1,875kg(25kg×75袋)になります。

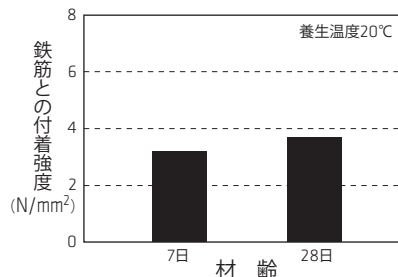
## 物性試験結果例

使用水量 (ℓ / 袋)	コンシス テンシー (秒)	練上り 温 度 (℃)	養生温度 (℃)	ブリー ディング率 <sup>2)</sup> (%)	凝結時間 <sup>3)</sup> (時一分)		圧縮強度 <sup>4)</sup> (N/mm <sup>2</sup> )			
					始 発	終 結	1日	3日	7日	28日
4.3	7.0	20.0	5	0.0	9-45	13-45	3.4	27.6	43.0	69.2
			20	0.0	4-55	6-15	25.9	45.0	57.0	72.9
			30	0.0	3-15	4-05	38.4	56.7	65.1	76.4

### ● 膨張収縮率<sup>5)</sup>



### ● 鉄筋との付着強度<sup>6)</sup>



- 1) コンシステンシー：上端内径70mm、下端内径14mm、高さ392mmのJ4漏斗を用い、土木学会規準JSCF-F541-1999「充てんモルタルの流動性試験方法」に準じて流下時間を測定した。
- 2) ブリーディング率：土木学会規準JSCF-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。
- 3) 凝 結 時 間：JIS A 1147:2001「コンクリートの凝結時間試験方法」に準じた。

- 4) 圧 縮 強 度：直径50mm×高さ100mmの円柱供試体を用い、JIS A 1108:1999「コンクリートの圧縮強度試験方法」に準じた。
- 5) 膨 張 収 縮 率：土木学会規準JSCF-F542-1999「充てんモルタルのブリーディング率および膨張率試験方法」に準じた。
- 6) 鉄筋との付着強度：NEXCO 3社 試験法312-1999「無収縮モルタル品質管理試験方法」に準じた。

## 使用及び取り扱い上の注意

1. 本製品の練混ぜには必ずミキサを用い、練混ぜ水には水道水またはこれに準じるものを使用してください。
2. 異常膨張する恐れがあるため、練混ぜにアルミニウム製の羽根等は使用しないでください。
3. 充填間隙が薄い、または厚い場合および無拘束面（外部に露出する面）が大きい場合は、環境条件によりひび割れ等の不具合を生じる恐れがあるため、弊社営業担当までご連絡ください。
4. 取り扱いに当たっては、保護マスク、保護メガネ、保護手袋等の保護具を着用してください。
5. 飲み込んだ場合は、直ちに口をすすぎ多量の水を飲ませた後、専門医の診察を受けてください。
6. 本製品は、水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性になり、目、皮膚、呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水と石鹸で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 眼に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
9. 本製品は吸湿性を有する粉末品のため、セメントと同様に取り扱い、袋単位で使用し、破袋または一度開封して放置された製品は使用しないでください。
10. 使用及び取り扱いの前に、弊社の安全データシート (SDS) をお読みください。
11. 弊社製品が、ご使用の用途に適していることを事前にご確認ください。また本製品の目的外での使用、不適切な使用等に起因する結果につきましては、弊社は責任を負いかねます。

## 包装形態

25kg/ 防湿袋

### 規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることに留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

### 免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のテクニカルデータシートの最新版をご参照ください。テクニカルデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社  
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7 赤坂K タワー 7F  
Phone: 03-6434-7291  
jpn.sika.com  
2025.07. ver.2

BUILDING TRUST

